

公民館だより

発行元：入谷公民館 ☎ 4 6 - 5 1 0 3

2018

1 月号

発行日：平成30年1月4日

新年のあいさつ「新春を迎えて…」 GW入谷構想促進委員会長 阿部國博

新年明けましておめでとうございます。入谷地区の皆様には、おだやかな新春をお迎えの事とお喜び申し上げます。昨年も一年を通じて、入谷地区の皆様にはグリーンウェーブの様々な行事にたくさんのご協力を頂き心より感謝申し上げます。さて、平成という時代も30年の節目の年を迎えました。大戦、敗戦の困難から高度成長を実感した激動の昭和の後を受け、穏やかで平和な時代を願った平成に年号が変わりました。しかしながら、年号の意味とは裏腹に、バブル崩壊から始まり20年間にもわたる経済の低迷、異常気象による頻発する災害、阪神淡路大震災そして東日本大震災と、日本全体が混乱と激動の中で翻弄される事となりました。このような中でも、故郷入谷に暮らす人々は明るく逞しく過ごしてきました。そして、あの震災の後も見事に力を合わせて復興の一翼を担っています。新しい年は、新たな年号に向かう終章の1年となります。輝かしい未来に向けて、互いに手を取り合っ
て共に頑張っていきましょう。今後も各種行事への参加と協力をお願いし、加えて皆様の幸せを記念して新年の挨拶といたします。



↑ グリーンウェーブ入谷
会長 阿部國博さん

しめ飾りづくり体験教室 ～手作りのしめ飾りで新年を迎える～

12月10日(日)入谷公民館にて、毎年恒例の「しめ飾りづくり体験教室」が行われました。参加者は、昔から伝わる習慣を受け継ごうとする22名の方々。しめ飾りづくり名人の丁寧な手解きを受けながら、一人一人が心を込めて、思い思いのしめ飾りを作りました。昼食には、入谷手打ちそば研究会の美味しいそばが振る舞われ、笑顔で頬張り、満足の時間を過ごしました。



子どもたちの郷土芸能発表会 ～入谷小学校打囃子披露～

12月3日(日)ベイサイドアリーナにて、南三陸で昔から伝承されてきた郷土芸能5団体の発表会が行われました。入谷小学校からは「入谷打囃子」が披露され、観客を沸かせました。子どもたちは、練習の成果を存分に演技することができ、満足の笑顔でした。地元講師の指導の下、年14回の練習と催事に出演し技を磨いた成果が、いかに発揮されました。

